



# 森小学校だより

平成26年8月28日

学校だより NO5

## 実り多き2学期に向けてスタート



校長 浦野 進一



まだまだ暑さに汗する日々が続く中、朝夕は少しずつ涼しさを感じる頃になりました。36日間の夏休みを終え、子どもたちの元気な声が学校に戻ってきました。夏休み中、交通事故や大きな事故・病気がなく過ごせたこと、また子ども達からいろいろな体験や思い出などの話が聞けることをたいへんうれしく思っています。温かく見守っていただいた保護者や地域の皆さんに感謝申し上げます。

さて、2学期を迎えるこの時期は、「食欲の秋」とか「読書の秋」「スポーツの秋」など、いろいろな言葉で季節を言い表します。その中で、私が気に入っている言葉に「天高く馬肥ゆる秋」があります。挨拶やお祝い事などの折りに遣われる言葉で、秋にとてもふさわしいと思えるからです。この言葉の起源を調べてみると、中国から伝わってきた言葉だということがわかりました。ずっと昔、秦の始皇帝が万里の長城を築いたことでもわかるように、古代中国では、「秋天高く馬も丸々と肥えてきたころ、北方の騎馬集団が収穫物を求めて南下する」ことから生まれた言葉のようです。言葉とは、時代によって遣われ方が変わるものだと改めて考えさせられます。遣う

また、秋という季節はいろいろな面で成果をあげるのにふさわしい季節であることも確かです。森小も8月28日から2学期がスタートしました。早く夏休みの生活から、落ち着いた学校生活のリズムを取り戻し、学習や運動に力いっぱい取り組んでくれることを期待しています。そのために、体調管理には十分気を配っていきたいと思っています。御家庭での御協力をお願いします。

2学期は、4年生が出場する袋井・森地区音楽研究発表会(森町文化会館)をはじめ、6年生が出場する袋井・森地区陸上大会(静岡スタジアム・エコパ)、校内運動会、宿泊訓練、修学旅行、持久走記録会、・・・と校内外の学校・学年行事が続きます。詳しい日程等は、後日お知らせしますが、思い出に残る行事となるよう、また実り多き2学期となるよう支援していきます。御家庭でも、各行事に向けた温かい励ましの言葉かけをお願いしたいと思います。

### 《遅刻・早退時のお願い》

お子さんが通院などで遅刻した場合や早退する場合は、保健室と事務室に声をかけてから教室に入ったり、帰宅したりするようお願いいたします。

# 9月行事予定



- |                         |                       |
|-------------------------|-----------------------|
| 1日(月) 身体測定(高学年)         | 16日(火) 全校会礼、体カテスト準備   |
| 2日(火) 身体測定(中学年)、不審者対応訓練 | 17日(水) 体カテスト(低・中)     |
| 3日(水) 身体測定(低学年)         | 18日(木) 体カテスト(高) 読書タイム |
| 4日(木) 読書タイム、委員会活動       | 19日(金) 体カテスト予備日、食育の日  |
| 5日(金) 校納金振替日            | 22日(月) さわやかトーク        |
| 8日(月) 教育実習開始            | 23日(火) ● 秋分の日         |
| 9日(火) 学年の集い、三倉小との交流     | 24日(水) 読書の時間、集団下校     |
| 11日(木) Eタイム、読書タイム       | 25日(木) 月例テスト、学校評議員会   |
| 12日(金) 代表委員会、プール指導最終日   | 26日(金) 外国語活動実践研修      |
| 15日(月) ● 敬老の日           | 30日(火) 音楽発表会壮行会       |

## 藤本文庫が完成しました



本校卒業生で、現在、株式会社藤本商會本店会長の藤本秀男様から、昨年、100万円分の本を購入・寄贈していただき、この度、『藤本文庫』としてオープンすることができました。その間、藤本文庫の設置に携わってくださった図書館ボランティアの皆様をはじめ、表示を書いていただいた萩本一敏様、本当にありがとうございました。

去る7月14日、『藤本文庫』を御覧になるために、藤本様御夫妻が学校を訪問してくださいました。藤本様からは「僕も、『少年探偵団』や『怪人二十面相』などの本をよく借りて読みました。本に親しむ子どもたちの手助けが少しでもできればうれしいです。このような立派なコーナーを作ってください感謝します」と、返ってこちらが恐縮するほどの御丁寧なお言葉をいただきました。地域を離れて生活されていても、森っ子をずっと思い続けてくださるその心を子どもたちに伝え、いただいた本を大切にしていきたいと思ひます。



藤本様御夫妻。森っ子に多くの本を寄贈してくださいました。

